

2020年9月 宍道湖 塩分・溶存酸素

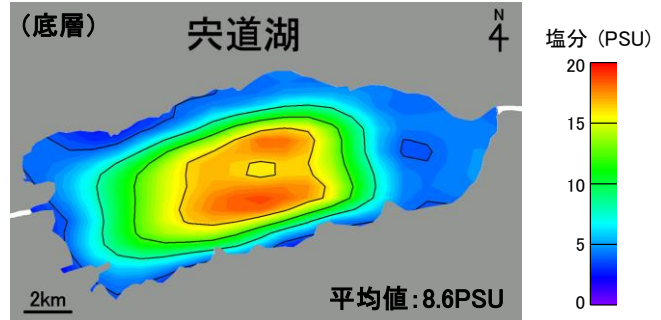
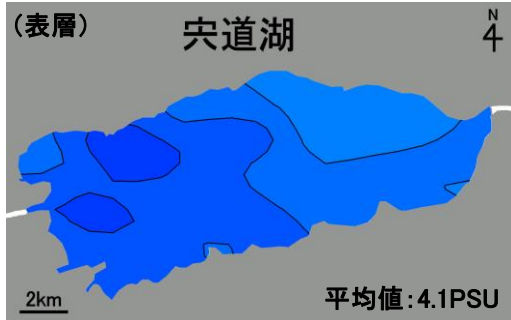
| 水域 | 調査日 | 天候 | 海況 | 水温 (表層平均) |
|-----|------------|-----|---------------------------|--------------|
| 宍道湖 | 2020年9月15日 | 薄曇り | 無風 → 北西 2m/秒 → 北東 2m/秒 | 26.1℃ |

● 調査地点 — 鉛直ライン



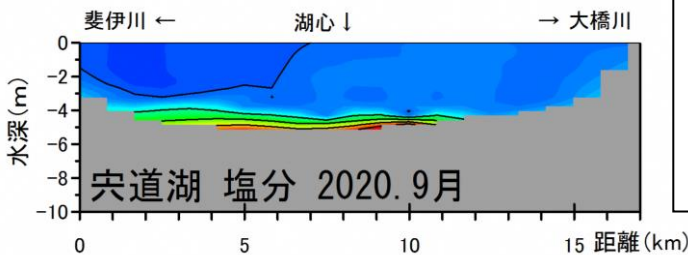
調査定点図

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



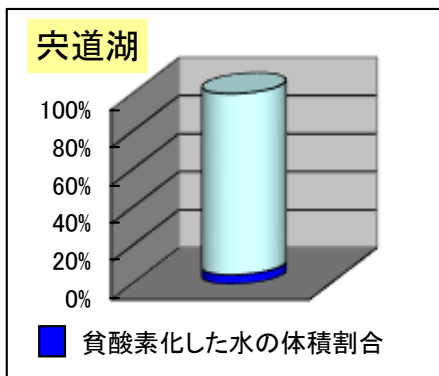
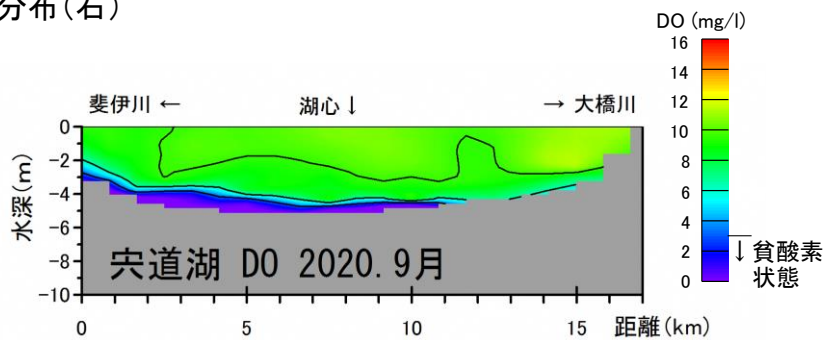
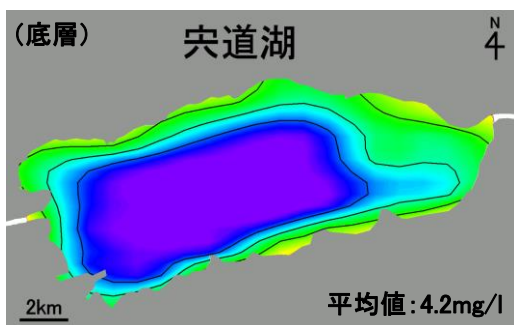
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布



塩分の値は、8月に比べてかなり高くなり、表層と底層の塩分には大きな差が認められました。平年値と比較すると表層では平年並み、底層ではやや高くなりました(R2年度水質状況を参照)。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



溶存酸素濃度は、水深4m以深で貧酸素化傾向を示しました。3mg/l未満の貧酸素水の体積割合は4.9%で、宍道湖の湖底面積の45.5%が貧酸素化していました。

9月の貧酸素水の体積割合は、平年値よりかなり高くなりました(R2年度水質状況を参照)。底層に高塩分の水塊が滞留しており、そのような場所が貧酸素化していました。

● R2 年度水質状況

